

＜家計調査＞

追加参考図表

令和２年４月７日

総務省統計局

２月分の消費支出における「うるう年」の影響に関する試算

１．日数の影響

４年に一度のうるう年における２月の日数は２９日で、通常の年より１日多くなっているため、消費支出やその内訳を見る際には留意が必要である。

２．うるう年による影響として消費支出の対前年同月実質増減率を２.４ポイント押し上げ（試算）

家計調査では、月極めで支払う場合が多い品目^{注１}を除いた日別支出の結果表^{注２}を公表している。この結果を利用して、うるう年のみの２０２０年２月２９日分の消費支出を除き、前年と日数を合わせて消費支出を試算してみると、対前年同月実質増減率は２.７％の減少となり、公表値の方が２.４ポイント高い結果となっている（表）。

表 うるう年調整後の消費支出（二人以上の世帯）

費目 (品目分類)	支出金額（円）				対前年同月実質増減率（％）		
	２０１９年２月 公表値	２０２０年２月 公表値	２０２０年 ２月２９日 公表値	２０２０年２月 うるう年調整後 試算値	公表値	うるう年調整後 試算値	差 (ポイント)
		①	②	①－②	③	④	③－④
消費支出	271,232	271,735	6,584	265,151	▲ 0.3	▲ 2.7	2.4
食料	71,507	75,469	2,743	72,726	4.2	0.5	3.7
住居	14,347	14,966	253	14,713	1.7	0.0	1.7
光熱・水道	29,286	27,273	77	27,196	▲ 6.0	▲ 6.2	0.2
家具・家事用品	9,119	10,084	366	9,718	8.3	4.4	3.9
被服及び履物	8,906	8,324	456	7,868	▲ 7.7	▲ 12.8	5.1
保健医療	13,110	14,236	499	13,737	7.8	4.1	3.7
交通・通信	44,418	42,390	776	41,614	▲ 5.9	▲ 7.6	1.7
教育	9,652	8,392	18	8,374	▲ 5.6	▲ 5.8	0.2
教養娯楽	26,577	25,597	497	25,100	▲ 4.7	▲ 6.6	1.9
その他の消費支出	44,311	45,005	898	44,107	1.1	▲ 1.0	2.1

注１） 学校給食、家賃・地代、火災・地震保険料、電気代、ガス代、上下水道料、家事代行料、清掃代、定期代（鉄道、バス）、有料道路料、年極・月極駐車場借料、保険料（自動車、自動車以外の輸送機器）、電話通信料（固定、携帯）、授業料等、補習教育、新聞、月謝類、放送受信料、インターネット接続料、保育費用。

注２） 第６－１６表を利用。